

gooddays

Vol. **16**

around KANDA NISHIKI - CHO
New Culture & Alternative Lifestyle



2019 SPRING ISSUE
PRICE 0 YEN



特集：神田錦町界隈
—— この街で働く人、暮らす人



around KANDA NISHIKI - CHO

Special Issue 16 Spring '19

神田錦町界隈、
この街で働く人、
暮らす人。

TEXT・Yuki Motomura / Natsumi Morimoto
PHOTO・Yuta Suzuki / Rui Yamazaki

神田錦町界隈の魅力って、
何だと思えますか？

御茶ノ水と大手町に挟まれた、神田錦町界隈。オフィスビルが立ち並び、飲食店が数多く存在する一方で、歴史ある建物もそこかしこに残っており、繁華街にはない独特な雰囲気を感じている。街をよく見渡してみると、昔ながらの商店や老舗飲食店も根強く人気。ここで長く暮らしている人も少なくないようだ。最近は、新しいオフィスビルも増え、大手シューズブランドやデザインオフィス、世界トップのロボット専門メーカーなども、ビジネスの拠点をこの街に移して来ているようだ。

オフィス街というわけでもなく、住宅街というわけでもないが、不思議な引力を持った街。ここで働き、ここで生活する人は、どのようにこの街を捉えているのだろう。132年続く老舗蕎麦店の店主や、昔ながらの喫茶店店主、神田錦町界隈で生まれ育った居酒屋店の店主など、この街を知る“先輩”に、その魅力をインタビューしてみた。春になり、この街で新しい生活をスタートする人も多はず。どんなお店があるのか、どんな人たちがいるのか。まずは“先輩”たちのアドバイスをもとに、街歩きをはじめてみてはどうだろう。



GOOD DAYS STORY
Vol.
19

Message from
Hajime Hikino



ロボット掃除機「ルンバ」でおなじみのアイロボットは2017年4月に日本法人を設立し、翌年8月に東京オフィスをご神田錦町に移転しました。グローバル企業でもある弊社では、世界中のオフィスデザインを統一させていて、各国のオフィスは社員同士の対話やコラボレーションを大切にする社風を反映したつくりになっています。東京オフィス移転が決まり、オープンで明るい雰囲気のおフィスを探していた時に、ご錦町トラッドスクエアを紹介していただいたのです。明るく開放的なこのオフィスには、社員が気軽に集まることでより創造的なアイデアが生まれるスペースを設けたり、海外とのコミュニケーションが活発になるような充実した環境を整えています。

米ボストン近郊に本社を持つアイロボットの創業は1990年。当時、MIT(マサチューセッツ工科大学)で人工知能を研究していた学生2名と教授という3人のエンジニアの出会いが始まりでした。以来、人々のより豊かな生活のためのロボット研究を続け、現在はロボット掃除機「ルンバ」と床拭きロボット「ブラーバ」を主力製品とした家庭用ロボットの

歴史深い伝統と最新テクノロジーが織りなす
新たな街の魅力をも再発見

開発に注力しています。

神田も学士会館や大学が並び、伝統と学問の由来があるアカデミックな土地柄はボストンとどこか似ているような気がします。神田に来てみて、それまで抱いていた歴史を感じるイメージとともに、想像していた以上に近代的なビルが多かったことが印象的でした。お蕎麦好きなので、近隣にお蕎麦屋さんが多いのも嬉しいです。特におすすめは、伝統と歴史を感じる「神田錦町 更科」と家庭的な温かい雰囲気が魅力の「丸屋」です。学士会館もお気に入り、海外からのビジターの方をお連れするとノスタルジックな建物とレストランの美味しいお料理に皆様大変喜ばれます。

昨秋、皇居ランデブーを果しました。週1〜2回出勤前に、早朝営業している会社近所のランニングステーションに立ち寄り皇居周辺を一周するサイクルを続けています。同じコースでも、気候の変化や坂の上り下りによって移り変わる景色を眺められるのが面白いです。楽しみにしていた神田で迎える初めての春が訪れ、ますます神田の魅力を感じられそうです。

HAVE



挽野元 Hajime Hikino

アイロボットジャパン合同会社
代表執行役員社長

2017年日本法人設立時に代表執行役員社長に就任。ルンバやブラーバの日本での拡販とともに、神田錦町のオフィスでは社員ボランティアによる小学生対象のロボットエンジニア体験ワークショップ「Robot STEM」や、アイロボット製品により親しんでもらうためのイベント「アイロボットファンプログラム」などを開催、子どもも大人も楽しめるより豊かな暮らしに向けたユーザーとの交流プロジェクトにも取り組んでいる。

神田錦町界隈で働く&暮らす人々

錦町 PEOPLE

歴史ある老舗の店主や、
人気コーヒー店のオーナーなどに、
この街の魅力を伺いました。

歴史と伝統と文化がある街だから、
そこかしこに人の
あたたかみを感じられる

明治20年に創業し、今年で132年になります。この街の魅力は、何と言っても歴史があること。最近が開発も目覚ましく、新しいビルがどんどん建っているけど、根っこ部分は変わらない。過去は変えられないというのが大前提だけど、ここで暮らす人たちも歴史や伝統を大切にしているから、新しいモノが来てもドンと構えて、うまく調和していけるんだと思います。何百年と続く街の歴史に、縁あってここで働き始めたり、暮らし始めたりした人たちが関わってくださるのは面白いですね。私も住まいは店の2階で、「仕舞屋(しもたや)」と言われる昔ながらの商店の暮らします。この街は四季によっても様々な表情がありますよ。学校が多いので、春になるとフレッシュな新入生が真新しい制服に身を包んで



神田錦町 更科 4代目店主

堀井市朗 錦町歴56年

街を闊歩している。期待と緊張感に包まれたようなメリハリのある雰囲気で、こちらも身が引き締まります。

何代も続く店はぜひぶぶ少なくなったけど、この界隈には街の中華屋や和食店、喫茶店など個人経営の飲食店がまだまだたくさん残っています。チェーン店にはない良さがあるので、ぜひ足を運んで欲しいですね。

東京都千代田区神田錦町3-14
平日: 11:00-14:30/17:00-19:30 土曜: 11:00-14:00
(そば売り切れしだい終了)
日・祝 定休

おすすめの店



てんぷら魚ふじ

店主の木口さんは幼稚園からの友達。親父の代から付き合いがある、義理と人情で繋がっている関係。もちろん昔から食べに行っていて、天井がおすすめ。

東京都千代田区神田小川町3-1-19
平日 11:30-14:00 / 17:00-22:30(L.O. 21:00)
土日祝 定休



にしき家 2代目店主

浦井一之 錦町歴45年

周囲の賑わいから少し離れたバランスの良い街で、
歴史の足跡を感じてほしい

昭和50年に、父の代で創業した居酒屋です。祖父の時代はこの場所で氷屋をやっていたんです。家庭用冷蔵庫が普及する前の話ですから、時代の流れを感じますね。祖父は戦争も経験していますから、疎開するときに家財道具を一橋講堂に預けたとか、二重橋近くで戦車を見たとか、よく街の歴史の話をしてくれたものです。今でも街を見渡してみると、歴史の足跡が残っています。「学習院開校の地」や、「日本野球発祥の地」、「東京大学発祥の地」など、さまざまな分野の「発祥の地」が多いのも特徴です。石碑がたくさん残っているので、ぜひ探してみてくださいですね。

大手町や神保町、御茶ノ水といったキャラクター



の強い街に囲まれ、神田錦町はちょうどその中間にあたるバランスの良い街だと思います。土日はとても静かです。店の上に住んでいて、平日は朝から晩まで仕事でこもりっきりになるので、休みの日は、仕入れついでに近所を散歩しています。皇居も近く、四季の移ろいを身近に感じられるのも良いところかな。新しくこの街に来た方々にも街歩きを楽しんでいただけたらいいですね。

東京都千代田区神田錦町3-17
平日: 11:30-13:30頃/17:30-23:00頃
土日祝 定休

おすすめの店



Eblack

近所に住む幼馴染が連れていってくれて、15年の付き合いになります。地下にあって隠れ家のような落ち着いた雰囲気、大人におすすめです。

東京都千代田区神田小川町3-11 ダイワビル B1
月～土 18:00-深夜
日祝 第3土曜 定休



喫茶プベ 2代目店主

原直樹 錦町歴36年



足を延ばせば色々あって、実は子育てしやすい

神田錦町の路地裏にある喫茶店で、今年で創業49年になります。コーヒーはもちろん、神田カレグランプリにも出品した「特製カレー」が店の自慢。創業当時から変わらない人気メニューです。神田錦町界限はもともと父の実家で、幼い頃からよく遊びに来ていたので馴染み深いですね。学生の頃はよく神保町のほうで遊んでいました。昔はゲームセンターがありましたし、レコード屋やCDショップにも足繁く通っていました。

2000年に家族で引っ越してきたのですが、いつの間にか新しいビルが増えていてびっくりしました。この界限で働いている人も多く、オフィス街というイメージがあるかもしれませんが、近くに北の丸公園や後楽園など、遊ぶところもあって、実は意外と子育て

てしやすいんですよ。

千代田区は高校生まで医療費助成制度がありますし、保育園も入りやすいと言われているので、最近はわざわざ越してくる方も多いようです。最近多いタワマンションのように、1つの場所ですべてが揃うわけではないですが、その分街の人たちとの繋がりもできやすい気がします。神田祭をはじめ、町会のイベントも活発で、人の温かみを感じられるのが良いですね。

東京都千代田区神田錦町3-13-11
平日 7:00-17:00
土曜 11:00-13:30
日祝 定休

おすすめの店



豚バルピッグテイル-PigTail- 神保町

豚肉料理専門のバルで、オーナーは中学校の先輩です。お酒の種類が多く、どれも美味しいです。食事に行くことが多く、ピザがお気に入り。

東京都千代田区神田小川町3-10-3 振天堂戸田ビル3F
平日 11:30-14:30(L.O. 14:00) / 18:05-24:00(L.O. 23:30)
土日 18:05-24:00(L.O. 23:30) 水曜・祝日・第3日曜定休



GLITCH COFFEE & ROASTERS オーナー

鈴木清和 錦町歴04年



お互いを尊敬し合える 心の豊かさがある街で、 じっくり腰を据えてやりたいことをやる

シングルオリジンのコーヒーカルチャーを発信しようとして神田錦町にお店をオープンしたのが2015年4月ですから、今年でちょうど4年になります。繁華街に比べれば人は少ないですが、だからこそ一時期のブームなどに惑わされず、じっくり腰を据えてやりたいことをやる環境が整っていると思います。少しずつですが周辺にお洒落なお店が増えてきました。こだわりの強いオーナーさんが多く、勉強になることばかりです。先日、とある企画で「さぼうる」の鈴木文雄マスターにお会いしました。この業界の伝説のような方で、貴重なお話ばかりだったのでありますが、同じように歴史のある「ラドリオ」や「ミロンガ」に色々影響を受けているというお話を聞いて、ラ

イバル心を燃やすのではなく、尊敬し合う姿勢に、この街の真髄を見た気がしました。

朝7時半からオープンしているのですが、周辺のオフィスで働く方だけでなく、海外からのお客様もたくさんいらっしゃいます。落ち着いた雰囲気の街ですから、美味しいコーヒーを飲みながら、充実した1日を過ごしていただけたらいいですね。

東京都千代田区神田錦町3-16
平日 7:30-20:00
土日祝 9:00-19:00
HP: glitchcoffee.com/

おすすめの店



FESTINALENTE

3ヶ月違いでオープンした、同じビルの2階にある雑貨店。おしゃれなセレクト小物や、ヴィンテージウェアも扱っています。

東京都千代田区神田錦町3-16 香村ビル2F
平日 13:00-20:00 土日祝 13:00-19:00 月曜定休
HP: festinalente.shop/

国内外のアーティストが滞在し、制作・発表をおこなう「AIR 3331」。
そこで彼らが見たもの、感じたものとは。



"Notes on Memory and Imagination"

人々の「記憶」をテーマに作品を制作しています。幼い頃の出来事など具体的に思い出せるもの、はっきり覚えていないけど想像力を使って頭に思い描くもの、相互の関係性に興味があります。廃墟での映像作品は、構成から空間演出、撮影まですべて手がけたものです。廃墟は、歴史

や文化を感じられるだけでなく、人々がそこで暮らした記憶が眠っている場所で、とても魅力を感じます。東京は便利ですが、新しいビルが次々にできて、廃墟と呼ばれる場所が少ないと感じました。

エラ・パティ(オランダ)

Schedule

AIR3331

- デイヴィッド・トムキンス(アメリカ) / 滞在期間: 2019.03.29~2019.04.25
- ナターシャ・フリッシュ(オーストラリア) / 滞在期間: 2019.03.30~2019.05.10
- ソフィア・サレーム(ブラジル) / 滞在期間: 2019.04.02~2019.06.24
- アリソン・カーペンター=ヒューズ(イギリス) / 滞在期間: 2019.04.02~2019.05.27
- アンナ・ステイネン(オランダ) / 滞在期間: 2019.04.02~2019.05.27

※スタジオ公開日やイベント情報は、ホームページ(residence.3331.jp)やFacebookなどで随時発信いたします。
※AIR3331は、2019年4月に岩本町に移転しました。

連載
企画

錦町さんぽ

如月まみが案内する、神田錦町界隈の四季

文・「神田錦町 如月」女将 如月まみ 写真・鈴木優太

Vol. 16



第16回

静謐で趣のある木彫作品との出会い

ずいぶん暖かくなり、神田錦町界隈もすっかり春の雰囲気です。今回は「トライギャラリーおちゃのみず」に伺いました。ご夫婦で運営されていて、ジャンルを問わずお2人が好きな作家さんを扱っていらっしゃるという素敵な空間です。伺った日は、木彫作家の岸野承さんの展示を観ることができました。

作品はすべて“縁あって”お寺などから譲り受けた古材を使っているそうで、その表情はなんとも言えない絶妙なもののばかり。見る人によっては微笑んでいたり、寂しそうだったり、様々な表情が浮かび上がってくるようです。「素材に真摯に向き合い、木に従って、手を入れすぎないようにしているんです」と岸野さん。余韻を持たせる美しさは、私の好きな小唄や俳句などにも通じるところがあり、お話を伺いながらしみじみ感じ入ってしまいました。良い出会いがありました。



神田錦町 如月

Kanda Nishiki-cho Kisaragi
酒場のおんな「如月まみ」が女将として立つ和食屋。如月まみが全国から選び、取り寄せた旨し酒と肴に料理人多賀谷が作り出す、和の味わいをお楽しみください。
東京都神田錦町 2-3-10
TEL: 03-3518-2212
月～土 17:00-22:00 / 日祝 定休
HP:kandanishiki-kisaragi.jp



トライギャラリーおちゃのみず

TRI GALLERY OCHANOMIZU
作家ものの陶磁器や木工芸などを中心に扱うギャラリー。ガラス張りの店内は、こぢんまりとしながらも気持ちの良い空間。展示は月2回ペース。
東京都千代田区神田駿河台 3-5
営業時間 12:00-19:00
不定休
HP:labline.tv/tri/



EDITORY 神保町

RENEWAL:
Coworking & Event Lounge

神保町のコワーキング&イベントラウンジがリニューアル!



「本の街」神保町に拠点を構えて働くためのコワーキング&イベントラウンジ「EDITORY 神保町」。

多目的スペースとして活用できる“2Fイベントラウンジ”、秘密基地のような木目調のあしらいの“3Fシェアオフィス”、リビング風のゆったりした家具の配置が程よい緊張感を生む“4Fワーキングラウンジ”のうち、4Fワーキングラウンジの一部を個室エリアにリニューアル。

オリジナルイベントを開催したいとき、誰かに相談に乗ってもらいたいとき、仕事に集中したいとき等、3つのフロアをその時のシチュエーションによって使い分け。

異業種ワーカーたちが集い、日々新たな領域(TERRITORY)を編集(EDIT)する場所、EDITORYで春の始まりの出会いを見つけよう。

場所: EDITORY 神保町
東京都千代田区神田神保町2-12-3安富ビル2F・3F・4F
TEL:03-3263-0202(お問い合わせ時間 平日10:00-19:00) HP:editory.jp

神保町シアター

Event Date:
2019/4/27SAT ~ 2019/5/10FRI

一年遅れの生誕百年 映画監督 川島雄三 「本の街・神保町」特選 文芸映画篇



「風船」©日活



「洲崎パラダイス 赤信号」©日活

ゴールデンウィークに映画館で昭和ヘタイムトリップ。昭和の懐かしい映画を中心としたプログラムをお届けしている映画館、神保町シアター。

1938年、松竹が初めて行った助監督の公募に合格し入社、44年には早くも監督昇進を果たし、織田作之助原作「清楚」の映画化『選って来た男』で監督デビュー。以後、日活、東宝、大映と映画会社を股に掛け、日本映画黄金期を支える名監督として、生涯51作品を残した映画監督 川島雄三。

今回は生誕百年を記念し、その才能を開花させた日活時代の作品を中心に、原作ものの特集を上映。

主な上映作品

「銀座二十四帖」監督=川島雄三、原作=井上友一郎、1955年、出演=月丘夢路、三橋達也、北原三枝
「風船」監督=川島雄三、原作=大仏次郎、1956年、出演=森雅之、三橋達也、北原三枝
「箱根山」監督=川島雄三、原作=獅子文六、1962年、出演=加山雄三、星由里子
「洲崎パラダイス 赤信号」監督=川島雄三、原作=芝木好子、1956年、出演=新珠三千代、三橋達也

会場: 神保町シアター
東京都千代田区神田神保町1-23
TEL: 03-5281-5132 HP:jinbocho-theater.jp/

ええやん朝活読書会

Event Date:
2019/5/25SAT

早起きが気持ちいい季節、週末の朝にお気に入りの本と過ごす読書会。

おすすめしたい本を持ち寄りその魅力をシェアし合う会。自分が今まで全く知らなかった本や考え方に会えたり、自分の持ってきた本を他の参加者に紹介することを通じて本への理解が深まったり、またプレゼンやスピーチ等の「人に伝える」練習にもな

る一石二鳥の読書イベント。自分が読んで心に残った本・他の人にも読んでみたい本ならジャンルはなんでも OK。ビジネス書・小説・伝記・漫画・絵本・雑誌等形式は全く問わないのでお気軽にご参加を。



会場: TOKYO PRODUCERS HOUSE
東京都千代田区神田錦町3-11 茲本ビル 2F
最寄駅: 神保町駅 徒歩 6分 竹橋駅 徒歩 6分
開催日: 2019年5月25日(土) 9:20~11:45
参加費: 700円 定員: 18名 持ち物: おすすめしたい1冊の本
予約・問い合わせ: info@eeyanasakatsu.com(代表:川西)
HP: eeyanasakatsu.com/post-2750/



パラキャリア酒場

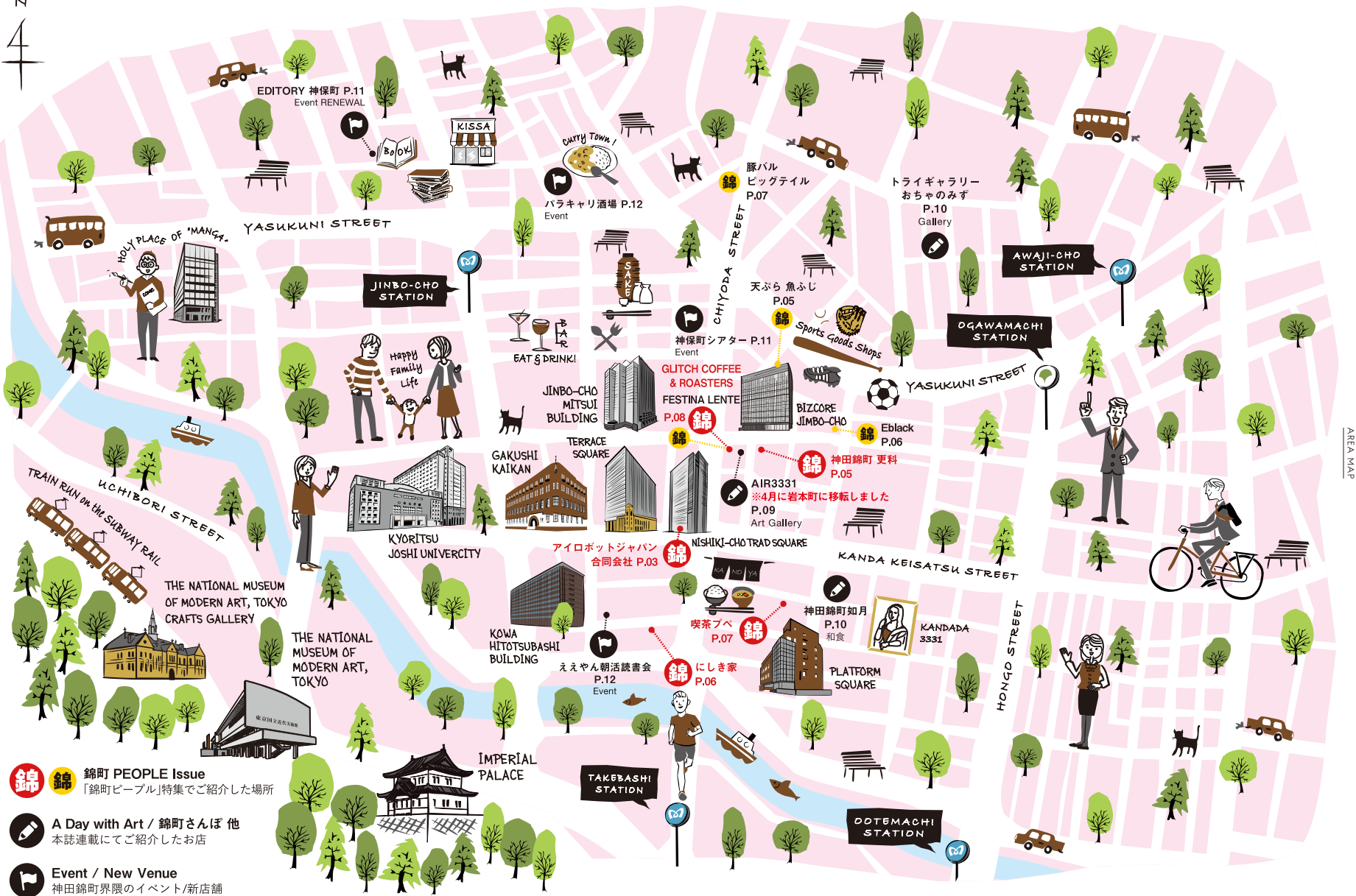
Event Date:
2019/4/24WED・5/22WEDパラレルキャリアについて考える
トークセッションイベント

お酒片手に、「副業解禁時代」のキャリアを考える! 「成長」をテーマにしたみらいけん で月一開催している、これからの働き方を考えるトークセッションイベント。各種メディアや、オンライン配信も好評の「パラキャリア酒場」で、色々な「パラキャリア」を推進する人たちの経験談を聞き、一緒にこれからのキャリアを考えてみよう。

開催日: 4月24日(水)・5月22日(水) 19:30-22:00
※6月以降も月一開催
入場料: 通常チケット 3,000円 ※先着で各種割引あり
定員: 40名
詳細・予約: peatix.com/group/4171392/



会場: みらい研究所
東京都千代田区神田神保町1-6
神保町サンビルディング3F
TEL: 03-3518-9468 HP: mirai-lab.org
平日 17:30-23:00 土日祝 9:00-19:00



AREA MAP

錦町 PEOPLE Issue
「錦町ピープル」特集で紹介した場所

A Day with Art / 錦町さんぽ 他
本誌連載にて紹介したお店

Event / New Venue
神田錦町界隈のイベント/新店舗

